
一般社団法人 SOCIAL TEMPLE 事業報告書

2025

ゆるやかで主体的参加ができる
やさしい地域社会を目指して

目次

1. トップメッセージ

各事業部 事業報告

2. 生涯サポート事業部

3. オンライン・広報事業部

4. 坊主道

5. 新規事業プロジェクト

6. 会計決算報告



—Social Temple—

トップメッセージ

平素より当団体の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2024年、私たちは既に立ち上がっているプロジェクトを軸に、地域と寺院、そして人と人を結ぶ多彩な事業に取り組んでまいりました。



プロジェクトの現場では、「気づき」をキーワードに、現代社会の声に耳を澄ませ、仏教の可能性を静かに、しかし確かに伝えることに努めました。これは単なる企画ではなく、「ソーシャル temple」という思想を体現する歩みでもあったと自負しております。

2025年のテーマは「ソーシャル temple プライド」。

私たちがこれまで積み重ねてきた実践の中に、すでに「誇るべきもの」が育っていることを改めて認識し、それを語り継ぎ、分かち合う一年にしたいと考えています。「寺院は社会の基礎的インフラである」と信じ、そのあり方に誇りを持ち、時代の風にしなやかに応答する仏教のかたちをこれからもみなさまと共に作り上げていく所存です。

仏教の教えが特別な教義としてではなく、自然な形で人と人との関係に息づく——それこそが私たちの目指す「ソーシャル temple」の一つのあり方だと感じています。

2025年も、皆さまと共に歩めることを心より願っております。

一般社団法人SOCIAL TEMPLE
代表理事 近藤玄純

生涯サポート事業部



寺GO飯

開催回数 12回

延べ参加人数 451名

寺GO飯の開催報告→



ゆくすえ茶話会

開催回数 3回

ゆくすえ茶話会の開催報告→



令和6年度は寺GO飯およびゆくすえ茶話会の継続開催を中心に活動いたしました。

寺GO飯は、今年度は会場を甲斐市内に集約させ、功德院・セミナーセンター会場での開催としました。毎月同じ市内で開催することで、参加者一人ひとりと、より深く関われるように心がけて開催しました。また、コロナ禍で関係が薄くなってしまった学生スタッフも少しずつ増えてきて、令和7年度へつながる形ができてきたように感じています。

ゆくすえサポート事業は、甲府市及び南アルプス市でゆくすえ茶話会を開催いたしました。

僧侶・行政書士・葬祭業・福祉職・遺品整理業の人生の“ゆくすえ”に関する多様な専門職が一同に登壇し、個別相談の時間も設けることで参加者の方々からの多様な相談にも対応することができました。

オンライン・広報事業部



お寺のじかん



お寺のじかん新規掲載記事数

64本

年間ページビュー数

約54,000（2024年5月1日～2025年3月31日）

令和6年度は、前年に引き続き、週1本のペースで記事の掲載を継続してまいりました。ソーシャルテンプル全体の活動報告をはじめ、仏教に関する豆知識などを分かりやすくまとめた記事を通じて、仏教をより身近に感じていただけるよう努めてまいりました。

令和7年度は、「読みやすい記事から、読み応えのある記事まで」をモットーに、さらに内容の充実を図ってまいります。

また、活動報告の記事を通じてソーシャルテンプルの活動に関心を持ってくださる方々を増やし、ともに歩む仲間を迎えられるよう、より一層力を尽くしてまいります。

坊主道



nobi-nobi法話会

開催回数 12回

延べ参加人数 約100名

令和6年度は、引き続き放課後等デイサービスでの法話会事業を継続して行いました。

毎月1回、子供達の前で行う法話の機会は、会員にとっても貴重な研鑽の機会となっており、回数を重ねることによって、子どもたちとも打ち解けてきてとても良い雰囲気で行うことができいております。こちらの事業については令和7年度も引き続き行っていくことになっています。

令和7年度は、外に向けた活動とメンバーの研鑽を積む勉強会を両輪に、行学の二道に邁進していく所存です。

新規事業プロジェクト

植林プロジェクト（仮）



2023年4月にプロジェクトが立ち上がり、2024年2月に専門家である国際生態学センターの目黒伸一先生を山梨にお招きしての団体内勉強会を開催。

2024年11月には実際に植樹を行い、当団体での植林事業の方向性を、実践も含め検討しました。

植林の実施報告→



2025年からは一般にも公開する形での植林イベントなどの事業を始める予定です。

お寺奨学金

お寺奨学金

海外インターンシップ・海外研修プログラム
に挑戦！



日本の若者に、世界へ飛び立つチャンスを！

令和6年度は、休止していたお寺奨学金事業を再開しました。前回の実施はコロナ禍であったためオンラインのインターンシップへの奨学金でしたが、今回は、実際に海外へ渡航するインターンシップへの奨学金給付を行いました。パートナーであるタイガーモブ株式会社と選考を行い、3名の学生に海外インターンシップの費用として、一人当たり20万円の奨学金を給付いたしました。本事業については、令和7年度はさらに予算を増額して実施する予定となっています。

2024年度 会計決算報告

科目	科目別金額	合計	備考
受取会費	194,000		
受取助成金	507,780		寺GO飯の事業費として浄土宗ともいき財団より助成
受取寄付	1,751,074		個人寄付、テラエナジー様の「寄付付き電気」の寄付など
雑収入	83,136		寺GO飯参加費、坊主道勉強会参加費、預金利子など
前年度繰越金	5,449,473		
収入の部合計		7,985,463	
事業費 寺GO飯	926,110		
事業費 ゆくすえサポート	159,618		
事業費 お寺奨学金	627,000		
事業費 オンライン事業部	50,000		
事業費 坊主道	0		
事業費合計		1,762,728	
運営費	667,643		システム管理費、保険料、事務代行委託費用など
事務通信費	0		
雑費	9,240		
新規事業準備金	334,822		新規事業の事業費に使用
予備費	15,000		
支出の部合計		2,789,433	
収支差額		5,449,473	

活動をより多くの方に届けるため、 ご支援をお願いいたします

一般社団法人SOCIAL TEMPLEでは、「寺GO飯」をはじめとした各事業の運営事業費を多くの方からのご寄付で運営しております。

「我々の活動を少しでも応援したい！」というお気持ちがありましたら、ご寄付をくださいますと幸いです。 合掌

1,000円のご寄付で

地域食堂「寺GO飯」を通して、3人の子どもの1食分のご飯をお届けできます。



5,000円のご寄付で

「ゆくすえ茶話会」を開催し、20名の終活のお悩みを聞くことができます。



個人でご寄付いただく場合

「銀行振込」または「クレジットカード」でご寄付いただけます。詳しくは右記二次元コードを読み取っていただくか、「ソーシャルテンプル 寄付」で検索していただき、公式ホームページをご覧ください。



法人でご寄付いただく場合

法人名義にてご寄付いただきますと、当団体の社会貢献活動への支援の御礼として、法人名の表示などをさせていただきます。ご寄付は**10万円以上**にて承ります。詳細はホームページの「お問い合わせ」より、一度当団体にご連絡ください。

10万円以上のご寄付で

法人名を当団体ホームページおよび事業報告書に掲載いたします。

100万円以上のご寄付で

法人ロゴおよびバナーを当団体ホームページおよび事業報告書に掲載し、公式Facebookにて御礼メッセージの掲載をいたします。

一般社団法人SOCIAL TEMPLE
公式ホームページはこちら→

